

## Weddingのためのクラシックスタイルの世界2007年

今年の「Jan van Doesburg氏によるスペシャルイベント」では、花の原点に戻り、Weddingにおける“クラシックスタイル”をテーマに、国際文化会館にて開催いたしました。

今回はJan氏による歴史的な講義も交えながら、デモンストレーションが行われました。

まずは、カラーとかすみ草を中心に作られたブーケ。とてもクラシックなデザインですが、その一方で斬新さを感じさせるものがありました。このブーケは、ただ飾ってあるよりも、人が持っていた方がより映える感じを受ける、エレガントで素敵なブーケでした。



次に、静物画のアレンジメント。

16 - 17世紀にオランダで花の画家が多く活躍した頃の絵を再現したデザインでした。クラシック調の花器に多種多様の現代の花が入り、色彩豊かでとても華やかなものでした。

3つ目は、ウェルカムフラワーアレンジメント。柳で土台を作り、その間に花を挿し、実物をぶら下げる、とても大きなアレンジで、誰もが圧倒されるくらいの迫力のあるダイナミックなデザインでした。



今回ご出席いただきました桂由美先生も絶賛の作品でした



4つ目は、メインテーブルアレンジメント。グリーン of 葉物と、白のカーネーションのみで作られたものですが、本当に“原点”と思わせるシンプルなアレンジでした。

最後に、ゲストテーブルアレンジメント。  
土台作りは非常に時間がかかりましたが、  
鳥かごの形に優しい色使いで可愛いアレンジ  
に仕上がりました。また、鳥かごからガーランド  
を四方に置くことで華やかさが一層増し、  
今まで見たことのないゲストテーブルアレンジでした。



参加者からも、デザイン性が豊か・色彩の勉強になる・感覚的な刺激を受けた等の声を  
頂き、大変有意義な一日が過ごせたと思います。  
また、来年のイベントは、早くも“色彩”をテーマに開催する予定ですので、お楽しみに！

